

米代東部森林管理署 上小阿仁支署

～ 地域性を考慮したデザインと旧庁舎からの継承 ～

【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

（外観・外構計画）

外観は、周辺の山並みに呼応する屋根や庇の重なりと、町並みに馴染む落ち着いた色彩により、風光明媚な景観との調和を図っています。多雪地域であることから、外構には堆雪場を設けることや、落雪屋根を採用し、構造体への荷重負担を軽減するなど、地域性に配慮した計画としています。

（平面・空間構成）

利用形態に応じた諸室を明確にゾーニングした上で、シンプルな平面・断面計画にまとめ、利便性・効率性の向上に配慮した計画としています。また、旧庁舎から移設する家具・備品類によるレイアウトを平面計画に反映することで、庁舎移転後のスムーズな業務継続を可能としました。



〔構内駐車場から庁舎北東側を望む〕

構造：木造 地上2階建
延べ面積：524㎡
完成年度：平成29年度



〔山並みに呼応した南東側外観〕



〔大黒柱で出迎える玄関ホール〕



〔無柱空間を実現した2階事務室〕



〔旧庁舎から移設した天然秋田杉の格子天井及び壁面レリーフ〕